

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地は青杭又は白線をもってその限界を表示する。
3. コース内の池・クリークは、全てレッドペナルティエリアとし、その境界は赤杭または赤線をもって標示する。
4. 電磁誘導カート用の2本の人工の表面を持つ軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。
球がこのカート道路の上にある場合、競技者はゴルフ規則16-1bの救済を受けなければならない。**このローカルルールの違反は一般の罰。**
5. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
6. 球が、ハザード内でない所にある場合で、固定スプリングヘッドがグリーンから2クラブレンジ、球からも2クラブレンジの範囲内にあり、しかも球とホールを結ぶプレーの線上に介在しているときは、その球を罰なしに拾い上げて拭き、ホールに近づかず、しかも球の止まっていた箇所にできるだけ近い所にドロップすることができる。
7. 9H グリーン横の白線及び青杭で囲まれた修理地及びカート道路は指定ドロップゾーンからプレーすることができる。
8. 13H であきらかにフェアウェイに落ちたであろうと思われるボールが見つからない場合、同伴競技者同意のもと、あったであろうと思われる場所にドロップし無罰でプレーすることができる。

注 意 事 項

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、スタート付近に掲示して告示する。
2. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意すること。
3. スタートの呼び出しは一切行わないので、スタート時間10分前までにはスターティングホールに待機すること。スタート時間に5分以上遅れた場合は競技失格。5分未満の遅れでスターティングエリアに到着し、プレーをすぐに始めることが出来る場合には、自身の最初のホールに適用する一般の罰を受ける。
4. スコアカードは指定されたものを競技委員より受領し、プレー終了後ただちに提出する。
5. コース内では、携帯電話等の電源を切っておく。
6. 使用ティーマーカーは下記の通りとする。
●使用ティ：コンペティションティ

競技委員長 小田 博之